
バカとテストと銀色転校生

ミロカロス 13

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バカとテストと銀色転校生

【Nコード】

N0943Z

【作者名】

ミロカロス13

【あらすじ】

最近ボンゴレにつっかかってくる中小ファミリー・・・【デストラクションファミリー】が、日本の文月学園の生徒に麻薬を売っているという情報を手に入れる。

それを聞いたボンゴレボス、沢田綱吉は嵐の守護者である獄寺隼人に潜入操作を頼むのだった。

「え？理由？獄寺君が行ったら面白そうだからに決まってるじゃない。（超直感的な意味で）」

オリジナルストーリーで、獄寺隼人！行きます！

プロローグ（前書き）

この小説はオリジナルストーリーで進みます。

とりあえず麻薬やってる生徒を絞めて潜入しているファミリー潰せばいいと思います（なんだその曖昧な表現）

獄寺君が明久たちとバカやってればいいじゃん！な方は本編どうぞ。

プロローグ

「ここが文月学園か……。」

憎たらしいほど青い空と熱を放つ太陽。

今日の天気は「晴天」。

銀髪の少年

獄寺隼人は、まだ夏の初めだというのに高い気温に苛立ちながら、目先の建物……文月学園を見据えた。

彼はイタリアからの帰国子女ということになっている。

「ということになっている。」というのは、彼の本来の目的は文月学園でマフィア【デストラクションファミリー】に不穏な動きがあったから。

ようするに、潜入操作にきたのだ。

隼人は、突然任務を与えたいつも優しく、時に理不尽な大空のボスを思い浮かべながら、文月学園の校舎に入ってしまった。

名前：獄寺隼人ごくでらはやと

年齢：17歳

身長：174cm

体重：58kg

成績：成績については特に問題ないが、綱吉が裏でいろいろやったため召喚獣の点数は変わらないがクラスはFクラス。

召喚獣：黒いスーツに中のシャツは赤。煙草をくわえていて武器はダイナマイト。

容姿：14歳獄寺を少し大人っぽくした感じ。性格はあまり変わっていないが、少し大人しめになった。十代目命。

文月学園転校時は目つきを隠すため眼鏡をしているが、多分その内消える。

プロローグ（後書き）

始まった！

いやー・・・一回消しちゃって二度目書くの大変でした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0943z/>

バカとテストと銀色転校生

2011年12月3日18時01分発行